

|                |  |
|----------------|--|
| <b>学校の教育目標</b> | ○心身ともに健康でたくましくがんばり抜く生徒      ○よく学び考えて実践する生徒<br>○規律を守り責任を果たす生徒<br>○思いやりがあり社会に貢献できる生徒 |
|----------------|--|

|  |
|--|
| <b>国が示す総合的な学習の時間の目標</b>  |
| 横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに、学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。 |

|  |
|--|
| <b>学校の総合的な学習の時間の目標</b>   |
| 1 生きていくために必要な様々な知識や能力の獲得<br>2 学習に対する主体的な態度の育成<br>3 情報を収集し選択する能力の育成<br>4 適切に情報を処理し、まとめ、表現する能力の育成<br>5 自らの生き方を考察し、その実現に向け努力しようとする態度の育成 |

|                         |                       |                    |
|-------------------------|-----------------------|--------------------|
| <b>育てようとする資質や能力及び態度</b> |                       |                    |
| 〈学習方法に関すること〉            |                       |                    |
| 第1学年                    | 第2学年                  | 第3学年               |
| 目的に応じて手段を選択し、情報を収集する    | 必要な情報を収集し、多角的に分析する    | 相手や目的に応じて、論理的に表現する |
| 〈自分自身に関すること〉            |                       |                    |
| 第1学年                    | 第2学年                  | 第3学年               |
| 生活のあり方を見直し、実践する         | 自己の将来を考え、夢や希望を持つ      | 自らの行為に責任をもって意思決定する |
| 〈他者や社会とのかかわりに関すること〉     |                       |                    |
| 第1学年                    | 第2学年                  | 第3学年               |
| 異なる意見や他者の考えを受け入れ尊重する    | 互いの特徴を生かし、協同して課題を解決する | 社会に目を向けながら課題解決を行う  |

| 内容   | 学習対象   | 学習事項  |
|------|--|---|
| 第1学年 | <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の心と体</li> <li>地域の伝統と文化</li> <li>働くことの意義</li> </ul>          | <ul style="list-style-type: none"> <li>自己の成長と課題の確認</li> <li>地域の伝統や文化のもつ特徴</li> <li>さまざまな職業感</li> </ul>              |
| 第2学年 | <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の心と体</li> <li>地域と長野県の伝統と文化</li> <li>職場体験と将来の設計</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>自己の成長と課題の確認</li> <li>林間学校の事前、事後学習と江戸川再発見</li> <li>勤労の大変さ、すばらしさ</li> </ul>    |
| 第3学年 | <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の心と体</li> <li>地域と近畿地方の伝統と文化</li> <li>進路選択と社会への貢献</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>自己の成長と課題の確認</li> <li>修学旅行の事前、事後学習と江戸川再発見</li> <li>適切な進路選択と望ましい職業感</li> </ul> |

| 学習活動  | 指導方法                | 指導体制                 | 学習の評価        |
|---|---------------------|----------------------|--------------|
| 全学年35時間を読書科に充てる。1学年は10時間程度を、2、3学年は30時間程度を学年合同で、残り5時間程度を学級独自で行う単元とする | 生徒の課題意識を連続して発展させる支援 | 教職員相互の共通理解による支援体制の樹立 | 指導と評価の一体化の充実 |

